

(地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

(認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

令和5年度 第2回運営推進会議 議事録

日 時：令和 5 年 6 月 15 日 (木)

時 間：10:00～11:00

開催場所：櫻ホーム西神 4F 多目的室

出席者：別紙参照

1 あいさつ

- ・出席者と参加者の挨拶
- ・施設長挨拶：本年度第2回目の開催となる。5月にコロナが5類となり、面会等施設の対応にも変化があり、その報告をさせていただきたいと思う。先日、月が丘の文化祭に参加させていただいたが、今後は入居者も一緒に参加できるよう、また、桜が丘、秋葉台の行事にも参加したいと考えている。

2 事業運営に係るご報告

以下、別紙（令和5年第2回運営推進会議櫻ホーム西神）をもとに説明を行った。

(1) (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

① 稼働率 (P2-2)

資料に沿って説明を行う。目標 98%に対し、個室ユニット型 4月 96.25%、5月 96.94%、地域密着型特養 4月 92.17%、5月 96.13%、合算で4月 95.43%、5月 96.77%と目標を達成することができなかった。達成できなかった原因と対策についても資料をもとに説明を行った。

98%の目標は一度も達成できていないが、今月は達成に近づいている。

今後の対策の中で、口腔ケアの見直しを挙げているが、医師との話し合いで、起床後や食事前に口をすすぐことで口腔内の菌を減らすことができ、誤嚥性肺炎予防につながると指導があり、現状は実践できていないところがあるので、発信していきたいと思っている。

② 入居申し込み状況 (P3-1)

資料に沿って説明を行う。5/31現在の待機者数は、ユニット9名（男性3名 女性6名）、多床室2名（男性1名 女性1名）保留3名となっている。平均介護度は3.3で、平均年齢は86.5歳となっている。

1日2件の営業訪問、第2、第4日曜のFAXでの案内を実施し、5月は問い合わせが20件と増え、成果が表れているので継続していく。

③ ご入居者概要 (P3-2)

資料に沿って説明を行う。5/31時点での入居者数は100名となっている。資料にある6月多床室の入居者数は20名と訂正する。

④ アクリル板越しの対面式面会の再開について（変更）(P4-1)

6/12 より、平日 2 組、土日祝 4 組のアクリル板越しの対面式面会を、1 階面会スペースで開始している。

⑤ 職員の動向 (P4-2)

資料に沿って説明を行う。5 月退職者、デイパート職員 1 名、5 月入職者、正社員 (介護職) 1 名、パート職員 (介護職) 1 名。

⑥ ひょうごケア・アシスタントについて (P5-1)

※特別養護老人ホーム「櫻ホーム西神」「フェニックス月が丘ケアセンター」で”ケア・アシスタント”として働いてみませんか? 参照

別紙パンフレットをもとに、内容の説明を行った。フェニックス月が丘ケアセンターと共同で説明会を実施予定。介護の周辺業務に従事し、短時間と負担も少なく、年齢、性別不問、未経験、無資格の方でも応募していただけるので、お声掛けしていただきたい。

⑦ 事故・苦情の発生状況と詳細について (P5-1~P8-1)

資料に沿って説明を行う。

(P6) 4 月に比べて、5 月の落葉事故の件数を減らすことができた。昨年度の反省を活かしている。転倒事故が多い。5/3 ご入居者の腕時計を入れたまま衣類を洗濯してしまい故障させた。5/6 転倒により圧迫骨折した。5/16 車いすから転落し頭部 5 cm 程度の裂傷を負った。以上の 3 件については神戸市に事故報告しており、対策及び再発防止に努めている。

(P7) 事故の場所はリビングが多く、次いで居室内が多かった。ヒヤリハットの内容は転倒が多く挙がっている。

(P8) 昨年度事故の件数が多かった原因として、コロナ感染で隔離対応等、普段と違う環境となったことで、転倒事故の件数が増えたと思われる。

⑧ 監事監査、理事会報告について (P8-2)

資料に沿って報告を行う。

5/26、27 で桜谷福祉会全事業所の監査が実施された。特養櫻ホーム西神では、次の事業展開や大規模修繕の為に、予算達成することにより収益を確保できるよう努めたい。

デイさくらさくでは、目標達成することができた。また、地域に貢献できているとお褒めの言葉をいただいた。6/9 理事会での令和 4 年度決算報告で櫻ホーム西神の 5 つの事業所 (特養、地域密着、ショート、デイ、診療所) では黒字で最低限の収益は確保できた。詳細はホームページに掲載させていただく。

⑨ イベント活動内容報告について (P9)

写真にて紹介する。

6/5 避難訓練を行った。月が丘から 2 名、須磨から 1 名の防災士、桑島防災立ち合いのもと、今回は初めてご入居者、ご家族にも参加していただいた。

6/11 月が丘ふれあい文化祭にボランティアとして参加させていただいた。受付やポップコーン、ジュースの販売のお手伝いをさせていただいた。今後も参加していく予定。

施設内のイベントとしては、6/21 19:30~20:30 三木でのホテル観賞、6/30 沖縄民謡の演奏を予定している。

⑩ 介護保険外サービス費用について (P10)

食費、理美容代について説明を行う。

(2) デイサービスセンターさくらさく (P10~P14)

○資料に沿って、以下の内容を報告する。

- ・利用状況（P11-1）

登録者数は24名（男性13名、女性11名）、平均介護度は2.1、平均年齢は83歳となっている。

- ・ご利用者概要について（P11-2）

表を用いて地区別、回数別、要介護度別の利用状況を説明する。地区では桜が丘が多く、週2～3回の利用が多い。要介護度は1の方が多く、次いで2、3となっている。

- ・稼働率について（P12-1）

今年度の目標80%に到達できていない。入院者数名、突然にご逝去された方が2名いたことが原因となっている。体験利用で新規利用者を獲得していきたい。

- ・事故の発生・苦情状況と詳細について（P12-2）

エレベーターの扉が開いていて、ご利用者が1階におりてしまった。

入浴時、椅子に座り損ねて尻もちをついてしまった。

ベッド上でのオムツ交換時に左手親指に表皮剥離があった。

口の周りに白い物が付いているのを発見した。確認したところ卓上の消しゴムがなくなっていた為消しゴムを口に入れたと思われる。環境整備を行い、消しゴムは職員が管理するよう対策している。

- ・デイでの様子について（P13）

写真にて紹介する。テラスにテーブルを出しておやつを食べたり、外出行事も今回初めて行った。美穂が丘ガーデンにバスで迎えに来てもらい、外出気分を味わって外食も行った。

- ・認知症カフェの開催について

開催の様子を写真にて紹介する。

4月、5月は脳トレを取り入れた。6月はカラオケ、音楽体操を予定している。

ホームページにも紹介しているので、ブログも見たい。

- ・介護保険外サービス費用について（P14）

昼食、おやつ、希望者には夕食、理美容のサービスが受けられる。

3 その他（質疑応答）

小川委員：監査の報告ではいい結果が聞けて良かった。

P5 「ハインリッヒの法則」は毎回同じなので、次回からは省いていただきたい。

【回答】櫻ホーム西神では「ハインリッヒの法則」に基づき、軽微な事故も対象にしていることから掲載していた。次回からは省略する。

小川委員：昨年度の事業報告をいただきたい。

【回答】令和4年度の事業報告、令和5年度の事業計画については、6/26評議委員会での承認を受けた後に、ホームページに掲載予定となっている。後日、報告させていただく。

檜橋委員：シニアポイントについては行っているか。

【回答】シニアポイントについては、説明会には参加したが、現状進んでいない。今後、進めていこうと考えている。

別紙資料でも報告したケア・アシスタント制度を進めていきたい。介護職は専門性を極めていかなければならないが、掃除や食器洗い、洗濯等業務が多く、時間が足りていない現状がある。アシスタントに入っていただくことで、アシスタント自身にもボランティアではなく賃金が発生するので、双方にメリットがある。（施設長に）直接連絡いただければ、丁寧に説明させていただくので、お声掛けをお願いしたい。

小川委員：シニア世代も社会貢献したい方が多く、ニーズがある。神戸市でポイント制度を設けている。

制度の理解が今後は必要。ケア・アシスタントでは月4万程度の収入になる。ポイントでもお金でも制度を先駆けて取り入れていくのは良いこと。

【回答】まだまだ取り組みを発信できていないのが現状。神戸市で取り入れている施設は5～6件しかない。先駆けて取り入れている施設に尋ねたら、初年度はほとんど応募がなかったとのこと。周知してもらえようように繰り返し発信していく。

納見委員：老人会のサークル会議に参加している方は元気な方が多いので、そういう場で紹介してはどうか。140名の会員がいる。女性の方が多い。

【回答】パンフレットをお渡しするのでお願いしたい。

世良委員：いつからその制度はあるのか。

【回答】数年前からある。赤穂は先駆けて取り入れているが進んでいない。三田は活発な地域なので、ヒアリングしたいと思う。

世良委員：木幡に蛍は見に行ったのか。

【回答】事前に見に行ってみたがいなかったもので、21日に三木にご入居者を連れて見に行く予定にしている。

小川委員：あじさいフローラみきで6/10～7/9まであじさい祭りをしている。来年でも見に行かれたらどうか。

【回答】感染対策と両立し、外出も進めていきたい。

小川委員：6回目のワクチン接種は進んでいるのか。

【回答】6回目は実施できていない。家族より予診票の原本が届いてから始めていく。6月、7月はご入居者の健康診断がある為、それ以降に日程調整する。

國生フェニックス月が丘ケアセンター施設長：ケア・アシスタントと一緒にさせてもらうので、よろしくをお願いしたい。今日は勉強になった。参考にさせていただく。

4 施設長あいさつ

今回、フェニックス月が丘ケアセンター施設長にも参加していただいたが、今後も地域で協力していきたい。6/17の地域合同の防災訓練にも参加予定となっている。

コロナが5類になっても、感染対策は変わらず実施していく。職員が（2類相当での）濃厚接触者に当たった場合の基準も作り対応している。面会については、最終的にはいつでも面会ができるようにしたいと思っている。昨年は不適切ケアもあり、訪問のサービスからも職員の言動に対し（職員の）自分本位の行動ではないかと報告を受けることもあった。今後も人に見られることも意識して対応していきたい。面会の緩和についてホームページでも随時更新していく。

次回開催予定：令和 5年 8月 17日（木） 10：00～11：00

出席者

(第三者委員)

世良 英雄	押部谷東ふれあいのまちづくり協議会 委員長
小川 薫	月が丘自治会 会長
納見 年子	桜が丘ふれあいのまちづくり協議会 委員長
檜橋 明子	おしべあんしんすこやかセンター

(オブザーバー)

國生 千里	フェニックス月が丘ケアセンター施設長
-------	--------------------

(櫻ホーム西神、デイサービスセンターさくらさく)

馬場 宏知	総合施設長
内田 創一郎	デイサービスセンターさくらさく管理者
北野 諭士	相談員課長
緒方 裕一	介護主任
長田 知花	生活相談員
松崎 淳子	施設介護支援専門員